



# 7月 りすぐみだより（裏面）



## ～ なぜ？ かみつくの？ひっかくの？たたくの？ ～

保育園生活にもすっかり慣れたりす組の子どもたち。一人あそびの世界だった時期から、成長と共に少しずつ周囲への興味が増して、視野が広がりお友達のマネをしてあそんでいたりします。

その中で・・・自分の欲しいオモチャを他の子が使っていた時や、お友達に何かをわかってほしいと思った時など、言葉の代わりにとっさに「かみつき」や「ひっかき」という行動にでてしまうのです。

この行動の理由は大きく分けて3つあります。

### ① 気持ちを言葉にできない

気持ちを上手く言葉で表現できないことは、大人でももどかしい気持ちになりますね。子どもたちも同じで、オモチャを貸してほしいでもその意思を表現できず、かみつくことで意思表示をしてしまう事があります。その逆で、自分の使っているオモチャを貸したくなくて“持っていかないで!” “やめて” という意思表示でかんでしまうこともあります。

### ② 関わり方がわからない

あいさつのつもりでかみつく（そこに手があったから等）、興奮してしまってどうしていいかわからずにかみつく、お友達にじゃれているつもりでかみつく・・・等、『かみつき』の理由は必ずしも不満が原因ではないこともあります。

### ③ 発達のメカニズムとの関係

人間の身体は、『中心から外側』『上から下』に発達すると言われています。1～2歳児の場合には、手以上に口が発達していることもあり、とっさの際に口が先に出てしまう傾向にあります。

乳児期の子どもは「かみつくこと」＝「悪いこと」という認識はありません。そのために、できるだけ目を離さずに見守り、かみつきやひっかきを未然に防ぐことを心掛けて保育をしています。

- 同じオモチャや絵本を複数用意して、取り合うという状況をなくしていく。
- 子どもが集まる場所（お気に入りの場所）にすぐに手を伸ばせる距離に保育者がいる。
- 子どもの密着が高くなりすぎないように小グループでの活動を心掛ける。
- 口が開くことが多い場合には、その背景に何があるかを見ていくことが大事なので、ご家庭との連携も重要です。お出かけで疲れているや、寝不足気味などをお伝えしていただくと園で配慮しやすくなります。

1歳児の可愛いくてつたない表現を十分に受け止め、毎日が楽しいで満たされていけるような、関わりを大切に、また安全に留意して過ごして行きたいと思います。